

年度評価シート

課名 中山間地振興課

施設の名称 静岡市賤機都市山村交流センター	指定管理者名 賤機都市山村交流センター運営委員会
1 履行状況	
<p>業務仕様書及び事業計画書に従って概ね適切に履行されている。</p> <p>(1) 維持管理業務 管理業務を実施し、植栽、除草、清掃等について職員にて実施するとともに、空調設備点検業務等について第三者委託により実施し、各業務とも事業計画に従って適切に行われている。</p> <p>(2) 施設利用者数 令和元年度の利用者数は 67,879 人で前年度の 81,920 人と比較して 17.1%減少した。これは、余暇時間の多様化、近隣の水辺の楽校の盛況、週末の台風、コロナウイルスによる休館等の影響を大きく受けたものと考えられる。</p> <p>(3) 事業実施状況 施設の設置目的である、都市住民と中山間地域住民の交流の促進を図るために、各種講座、イベント、パネル展示等を実施している。 ・交流講座においては、「里山のばあばの味シリーズ」等、人気講座を引き続き実施するとともに、「初めての藍染め体験」等、新たな講座を実施するなど創意工夫が見られ、多くの講座で募集人数を超える応募があった。 ホームページや市広報紙、「オクシズ情報」専用掲示板の活用など、積極的な情報発信による誘客を図るとともに、周辺地域の情報発信も実施している。</p>	
2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応 等）	
<p>利用者からの意見・要望があった場合は、可能な限り迅速に対応している。</p> <p>アンケート結果、要望等については、定例の運営委員会開催時に報告を行っている。</p> <p>また、講座終了後には受講者に対してアンケートを実施し、感想、希望等を整理して講師とともに次の講座への参考とするとともに、新たな講座の実施等に活用している。</p>	
3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価	
<p>「大変良い」、「良い」との回答が、「施設の印象」については約91.3%、「従業員の態度」については約85.1%と、利用者から高い評価を受けており、良好な施設運営が継続して行われていることが分かる。</p>	
4 指定管理者の経理状況の評価	
<p>指定管理者業務の収支状況については、経費削減に努めつつ備品購入や各種講座等を実施し、概ね予算どおりの執行となった。</p> <p>税理士事務所と提携しており、適正な経理が行われている。</p>	

5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）

前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

多彩な講座やイベントの実施によって、施設の設置目的である都市住民と中山間地域住民の交流促進に努めている。

また、ロビーの展示コーナーにて「南アルプス写真展」等、オクシズを紹介する写真展を実施するなどオクシズの玄関口に立地することを意識した施設運営がなされた。

今後も利用者のニーズにあった多彩な講座等の実施によって誘客を図り、地域間交流の拠点として機能していくことを期待する。

※事務事故が発生したとき及びモニタリング調査において改善に向けた協議があったときは、必ず改善状況を記載すること。